

岩泉町民一人ひとりの再建のあり方を考える

—被災地より学ぶ勉強会—



ひと・暮らし・再建・未来・復興…

今被災地に伝えたい事

やらなければならない事

そして変わらなければならない事

みんなで将来を考え、他地域に学ぶ勉強会

2017年3月18日(土)

入場無料
定員 60名
(事前申込不要)

13:00
~15:00

場所：岩泉町役場 大会議室
(岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉惣畑 59-5)

基調講演

■阪神・淡路大震災より22年、大災害と復興・生活再建

津久井 進 氏(兵庫県弁護士会/弁護士)

昭和44年憲法記念日生まれ。弁護士。1993年神戸大学法学部卒業。1995年弁護士登録。弁護士法人芦屋西宮市民法律事務所代表社員。民事・刑事・家事など幅広い分野で弁護士活動をするほか、災害復興の制度改善や被災者に対する法的支援に取り組む。日本弁護士連合会災害復興支援委員会委員長、阪神・淡路まちづくり支援機構事務局長、関西学院大学災害復興研究所研究員、兵庫県震災復興研究センター監事、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン監事、特定非営利活動法人しみん基金・こうべ審査員、公益財団法人ひょうごコミュニティ財団監事、福島大学大学院東京サテライト非常勤講師ほか。主な著書「Q&A 被災者生活再建支援法」(商事法務)、「大災害と法」(岩波新書)等多数。

講師

■宮城県石巻市での支援活動から見てきたこと

宇都 彰浩 氏(仙台弁護士会/弁護士、日本弁護士連合会災害復興支援委員会委員)

■大災害における復興の方法と効率

菅野 拓 氏(人と防災未来センター 研究員、一般社団法人 仙台パーソナルサポートセンター 理事)

■東日本大震災と台風10号被害、災害後の被災地の将来

吉江 暢洋 氏(岩手弁護士会/弁護士、日本弁護士連合会災害復興支援委員会副委員長)

主催：岩泉よりそい・みらいネット

【講演会に関するお問合せ先】フードバンク岩手 電話・ファックス 019-654-3545 盛岡市上ノ橋町岩織ビル3-7